

家庭廃棄物処理手数料の検証

1. はじめに

(1) 家庭廃棄物の有料収集の目的・意義

「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本方針（平成13年5月環境省告示）」において、地方公共団体の役割として、一般廃棄物の排出抑制や再生利用の推進、排出量に応じた負担の公平化及び住民の意識改革を進めるため、一般廃棄物処理の有料化の推進を図ることとされており、本市においては、「ごみ減量・リサイクルを推進するための動機付け」、「費用負担の公平性」や「適正な処理費用の確保」を目的として、平成18年度に家庭廃棄物（燃やせるごみ、燃やせないごみ）の有料化を実施している。

(2) これまでの経緯

平成18年度の家庭廃棄物処理手数料の有料化を制定以降、処理経費・搬入量など社会情勢によって変動することから、基本的に「千歳市一般廃棄物処理基本計画」の中間目標年次に合わせて5年に一度、手数料を検証（処理費用の推移や処理原価）することとしており、家庭廃棄物に係る処理手数料の検証を行うものである。

表－1 家庭廃棄物処理手数料の経緯

年度	検証を進める実施年度	手数料	燃やせるごみ 燃やせないごみ	プラスチック製 容器包装	大型ごみ	直接搬入
H18年度		制定	2円/ℓ	未制定	300円/個	60円/10kg
H23年度		一部導入	—	1円/ℓ	—	—
(H27年度)	H21～H25年度	(検証)	2円/ℓ	1円/ℓ	300円/個	60円/10kg
H28年度		据置	改定見送り	改定見送り	改定見送り	改定見送り
(R2年度)	H26～H30年度	(検証)	2円/ℓ	1円/ℓ	300円/個	60円/10kg
R3年度		据置	改定見送り	改定見送り	改定見送り	改定見送り
(R7年度)	R元～R5年度	(検証)	2円/ℓ	1円/ℓ	300円/個	60円/10kg
R8年度						

2. 現状

(1) 手数料

本市の家庭廃棄物処理手数料は、「千歳市廃棄物の処理等に関する条例」において、表－2のとおり定めている。

表－2 廃棄物処理手数料

手数料の種類	取扱区分	金額
家庭廃棄物 処理手数料	(1) 家庭廃棄物（し尿、浄化槽汚泥、生活雑排水、プラスチック製容器包装及び規則で定める大型ごみを除く。）を収集し、運搬し、及び処分するとき。	1リットルにつき2円
	(2) 家庭廃棄物（プラスチック製容器包装に限る。）を収集し、運搬し、及び処分するとき。	1リットルにつき1円
	(3) 家庭廃棄物（規則で定める大型ごみに限る。）を収集し、運搬し、及び処分するとき。	1個につき300円
	(4) 処理施設に搬入された家庭廃棄物（し尿、浄化槽汚泥及び生活雑排水を除く。）を処分するとき。 ※直接搬入	10キログラムにつき60円

(2) 搬入量の推移

本市における家庭廃棄物の搬入量は、令和2年度から令和4年度までの期間において、新型コロナウイルス感染症の影響を受け一時的に増加しているが、表-3のとおり令和元年度に対し令和5年度は減少傾向となっている。

表-3 収集別家庭廃棄物の搬入量 (単位：t)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
家庭廃棄物	23,166.4	23,910.2	23,442.2	23,199.0	22,103.6
(燃やせるごみ)	13,742.0	14,334.9	14,199.3	13,931.7	13,474.6
(燃やせないごみ)	3,108.7	3,428.3	3,293.4	3,297.1	3,059.7
(プラ容器包装)	782.3	831.8	780.5	821.3	758.2
(大型ごみ)	218.5	253.4	231.6	246.0	233.6

※家庭廃棄物（使用済み小型家電、集団資源回収物、民間資源回収物を含む）

3. 検証

(1) 数値目標の検証

千歳市一般廃棄物処理計画における数値目標「廃棄物の減量目標」では、令和12年度までに平成14年度の実績（26,641t）に比べ22%以上減量としており、「リサイクル目標」では、リサイクル率を令和12年度までに平成14年度の実績（15.0%）に比べ5ポイント以上引き上げ20%以上としている。

また、進捗状況を検証するため各年度における目標数値を定めており、令和5年度の目標値と実績値は表-4のとおりである。

令和5年度においては、家庭廃棄物の減量では、目標値22,751tに対し、実績値22,104と647t、リサイクル率では、目標値18.9%に対し、実績値23.7%といずれも目標値を達成している。

表-4 目標値に対する実績値

区分	令和5年度目標値	令和5年度実績値	目標達成状況
家庭廃棄物の減量	22,751t	22,103.6t	○
リサイクル率	18.9%	23.7%	○

(2) 処理手数料の算定について

今回の処理手数料の検証においては、「千歳市廃棄物の処理等に関する条例」の家庭廃棄物手数料とし、①燃やせるごみ、燃やせないごみ。②プラスチック製容器包装。③大型ごみ。④直接搬入ごみ。とする。

処理手数料の算定にあたっては、収集運搬部門、焼却や破碎による中間処理部門、埋立処分場における最終処分部門に要する経費で構成される「ごみ処理部門」に要した経費を処理量で除した額「ごみ処理原価」の推移を検証し、適正な手数料収入となっているか確認する。

この適正な手数料収入とは、平成17年千歳市廃棄物減量等推進審議会が答申した「循環型社会形成を推進するための施策について」において、ごみの発生抑制の動機付けとして家庭ごみの有料化を検討することと示されており、その負担割合は、ごみの発生抑制を図

る面からは処理原価の2分の1程度の負担が望ましいが、家庭への過度な負担とならないことを考慮し、ごみ処理原価に「1kgあたりの重量」を乗じた値の3分の1程度の額が適当であるとされたところである。

今回の算定にあたっては、令和5年のコロナ禍以降の経済活動の回復やこれに伴う昨今の物価高騰などの情勢から、国においては電気代やガソリン代等の支援を行っていることや、本市においても商品券を支給している状況があることに加え、他市町村でのごみ手数料水準も含めて、総合的に判断した結果、従前と同様に負担割合は3分の1を継続する。

また、手数料算定における処理経費の対象期間は、平成27年度の検証では、平成21年度から平成25年度、令和2年度の検証では、平成26年度から平成30年度の実績を用いて算定しているため、今回の検証においても、前回の対象期間後の令和元年度から令和5年度の実績を用いることとする。

算定に用いる処理経費については、廃棄物の収集・運搬・処理に要する経常的な処理経費を基本とし、この算定期間における美々での処理実態に即した適正な原価である、主として物件費、人件費、収集運搬費、委託費、施設の維持管理費などにより算出する。

なお、令和6年から供用を開始している道央廃棄物処理組合の焼却処理施設の建設費用については、令和3年から令和5年までの3か年で負担しているが、この経費については、次期算定期間である令和6年から令和10年までの算定期間から、起債償還期間である30年分割により、世代間の均衡を図った上で計上することとする。

※負担金（令和3年度：100,291千円、令和4年度：264,043千円、令和5年度：295,397千円）

(3) 家庭廃棄物処理手数料の推移とごみ処理原価に対する割合

① 燃やせるごみ、燃やせないごみの処理経費等の推移

各年のごみ処理原価に「1リットル当たりの重量」を乗じた値の負担率1/3とする。端数の処理は、1円未満を切り捨てとする。

また、5か年の平均値とする。この算定結果により、1リットル当たり3円以上を目途に手数料の検討を行う。

※燃やせるごみ、燃やせないごみは共に処理手数料を同額としているが、これは価格差が生じた場合に、適正な分別が行われず、安価なごみ袋を使用して排出されることが懸念されるためである。

各年度のごみ処理経費、処理量の実績からごみ処理原価を算定した結果は表-5である。表-5に基づき、家庭ごみ処理手数料を算定した結果は表-6であり、すべての年度で2円/kgとなっている。

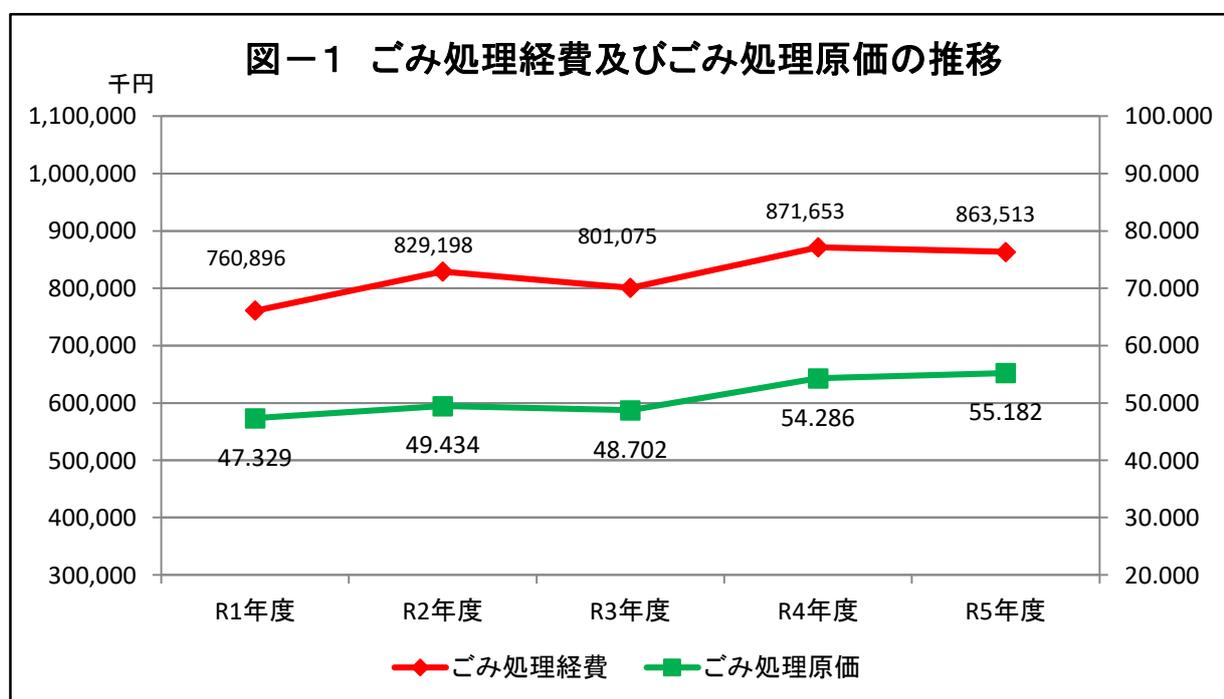
表-5 燃やせるごみ、燃やせないごみの処理経費等の推移

		ごみ収集 運搬部門	ごみ処理部門				ごみ計
			中間処理部門		最終処分 部門	計	
			焼却処理部門	破砕処理部門			
R1 年度	ごみ処理経費 (千円)	360,515	249,213	72,785	78,383	400,381	760,896
	処理量 (t)	14,399.3	12,086.0	2,375.5	3,499.4	17,960.9	—
	ごみ処理原価 (円/t)	25,037	20,620	30,640	22,399	22,292	47,329
	ごみ処理原価 (円/kg)	25.037	20.620	30.640	22.399	22.292	47.329
R2 年度	ごみ処理経費 (千円)	356,168	303,467	84,876	84,687	473,030	829,198
	処理量 (t)	14,911.8	12,657.1	2,524.5	3,333.1	18,514.7	—
	ごみ処理原価 (円/t)	23,885	23,976	33,621	25,408	25,549	49,434
	ごみ処理原価 (円/kg)	23.885	23.976	33.621	25.408	25.549	49.434
R3 年度	ごみ処理経費 (千円)	354,861	276,390	90,840	78,984	446,214	801,075
	処理量 (t)	14,691.6	12,590.1	2,435.4	3,151.8	18,177.3	—
	ごみ処理原価 (円/t)	24,154	21,953	37,300	25,060	24,548	48,702
	ごみ処理原価 (円/kg)	24.154	21.953	37.300	25.060	24.548	48.702
R4 年度	ごみ処理経費 (千円)	371,504	322,264	101,938	75,947	500,149	871,653
	処理量 (t)	14,313.4	12,574.7	2,384.9	2,694.1	17,653.7	—
	ごみ処理原価 (円/t)	25,955	25,628	42,743	28,190	28,331	54,286
	ごみ処理経費 (千円)	25.955	25.628	42.743	28.190	28.331	54.286
R5 年度	ごみ処理経費 (千円)	381,483	310,724	91,220	80,086	482,030	863,513
	処理量 (t)	14,000.4	12,092.3	2,294.9	2,868.6	17,255.8	—
	ごみ処理原価 (円/t)	27,248	25,696	39,749	27,918	27,934	55,182
	ごみ処理原価 (円/kg)	27.248	25.696	39.749	27.918	27.934	55.182

※ 算定期間を5年間の推移としている根拠については、環境省による「ごみ処理基本計画策定指針(平成28年9月)」において、原則として5年間以上の実績を把握・整理することが適当である。」と定めている。

表－6 燃やせるごみ、燃やせないごみ処理手数料の推移

		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	平均値
①ごみ収集運搬部門 総原価 (円/kg)		25.037	23.885	24.154	25.955	27.248	25.256
②ごみ処理部門 (中間処理、最終処理) 総原価 (円/kg)		22.292	25.549	24.548	28.331	27.934	25.731
③ごみ処理原価 (円/kg) ①+②		47.329	49.434	48.702	54.286	55.182	50.987
④ごみ1%の重量 (R1-R5販売実績)		0.157	0.147	0.144	0.141	0.140	0.146
⑤1%あたりのごみ処理原価 (円/%) ③×④		7.431	7.267	7.013	7.654	7.725	7.418
⑥負担割合		1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3
家庭ごみ処理手数料 (円/%)	⑤×⑥	2.477	2.422	2.338	2.551	2.575	2.473
	1円未満切り捨て	2	2	2	2	2	2



②プラスチック製容器包装の処理手数料の推移

各年のごみ処理原価に「1リットル当たりの重量」を乗じた値の負担率1/3とする。端数の処理は、1円未満を切り捨てとする。

また、5か年の平均値とする。この算定結果により、1リットル当たり2円以上を目途に手数料の検討を行う。

各年度のプラスチック製容器包装の処理経費、処理量の実績からごみ処理原価を算定した結果は表-7である。表-7に基づき、プラスチック製容器包装の処理手数料を算定した結果は表-8であり、すべての年度で1円/リットルとなっている。

表-7 プラスチック製容器包装の処理経費等の推移

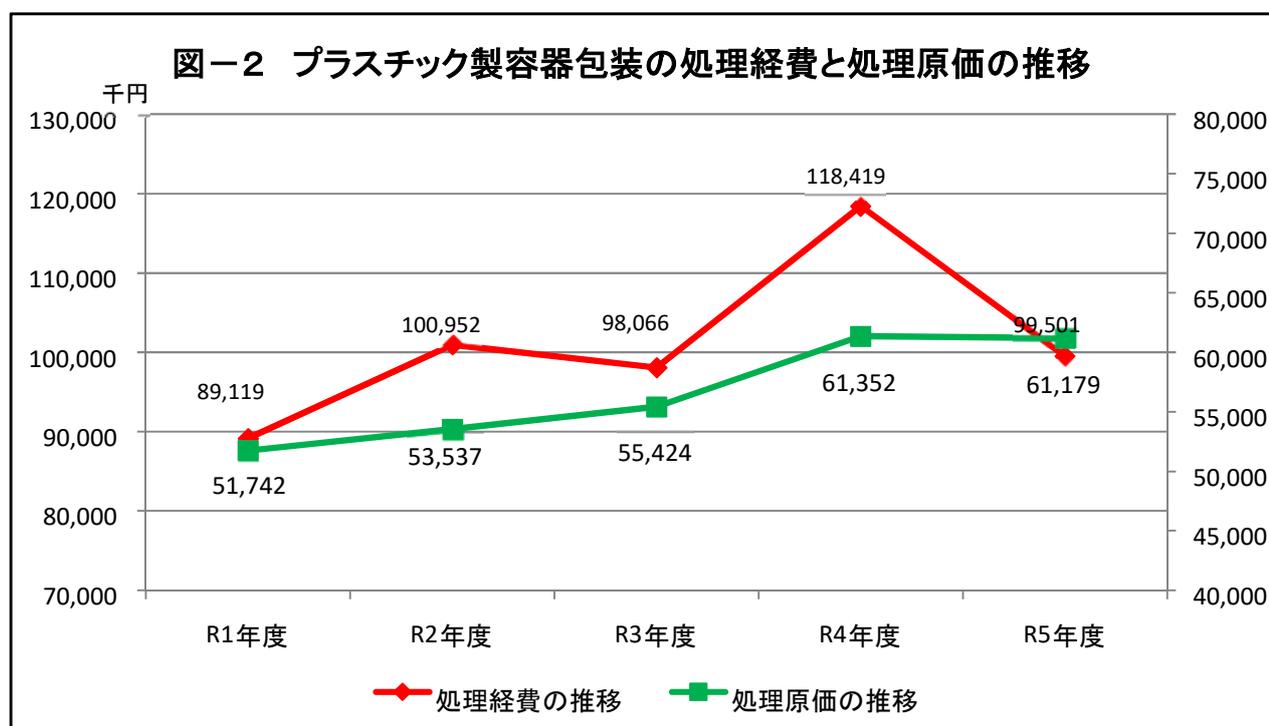
		ごみ収集 運搬部門	ごみ処理部門				ごみ計
			中間処理部門		最終処分 部門	計	
			焼却処理部門	破砕処理部門			
R1 年度	ごみ処理経費 (千円)	19,586	738	41,925	26,870	69,533	89,119
	処理量 (t)	782.3	35.8	1,368.3	1,199.6	2,603.7	—
	ごみ処理原価 (円/t)	25,037	20,620	30,640	22,399	26,705	51,742
	ごみ処理原価 (円/kg)	25.037	20.620	30.640	22.399	26.705	51.742
R2 年度	ごみ処理経費 (千円)	19,868	3,690	48,411	28,983	81,084	100,952
	処理量 (t)	831.8	153.9	1,439.9	1,140.7	2,734.5	—
	ごみ処理原価 (円/t)	23,885	23,976	33,621	25,408	29,652	53,537
	ごみ処理原価 (円/kg)	23.885	23.976	33.621	25.408	29.652	53.537
R3 年度	ごみ処理経費 (千円)	18,852	4,009	49,669	25,536	79,214	98,066
	処理量 (t)	780.5	182.6	1,331.6	1,019.0	2,533.2	—
	ごみ処理原価 (円/t)	24,154	21,953	37,300	25,060	31,270	55,424
	ごみ処理原価 (円/kg)	24.154	21.953	37.300	25.060	31.270	55.424
R4 年度	ごみ処理経費 (千円)	21,317	9,905	60,977	26,220	97,102	118,419
	処理量 (t)	821.3	386.5	1,426.6	930.1	2,743.2	—
	ごみ処理原価 (円/t)	25,955	25,628	42,743	28,190	35,397	61,352
	ごみ処理経費 (千円)	25.955	25.628	42.743	28.190	35.397	61.352
R5 年度	ごみ処理経費 (千円)	20,659	5,281	48,474	25,087	78,842	99,501
	処理量 (t)	758.2	205.5	1,219.5	898.6	2,323.6	—
	ごみ処理原価 (円/t)	27,248	25,696	39,749	27,918	33,931	61,179
	ごみ処理原価 (円/kg)	27.248	25.696	39.749	27.918	33.931	61.179

※ 焼却処理に搬出されるプラスチック製容器包装はない。

表－8 プラスチック製容器包装処理手数料の推移

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	平均値	
①ごみ収集運搬部門 総原価 (円/kg)	25.037	23.885	24.154	25.955	27.248	25.256	
②ごみ処理部門 総原価 (円/kg)	26.705	29.652	31.270	35.397	33.931	31.391	
③ごみ処理原価 (円/kg) ①+②	51.742	53.537	55.424	61.352	61.179	56.647	
④ごみ1%の重量 (R1-R5販売実績)	0.059	0.058	0.057	0.061	0.058	0.059	
⑤1%あたりのごみ処理原価 (円/% _{重量}) ③×④	3.053	3.105	3.159	3.742	3.548	3.321	
⑥負担割合	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	
プラスチック製容器包装処理 手数料 (円/% _{重量})	⑤×⑥	1.018	1.035	1.053	1.247	1.183	1.107
	1円未満切り捨て	1	1	1	1	1	

図－2 プラスチック製容器包装の処理経費と処理原価の推移



③ 大型ごみ処理手数料

各年のごみ処理原価に「1個当たりの重量」を乗じた値の負担率1/3とする。端数の処理は、100円未満を切り捨てとする。

また、5か年の平均値とする。この算定結果により、400円以上を目途に手数料の検討を行う。

各年度の大型ごみの処理経費、処理量の実績からごみ処理原価を算定した結果は表-9である。表-9に基づき、大型ごみの処理手数料を算定した結果は表-10であり、すべての年度で300円/個となっている。

表-9 大型ごみ処理手数料の推移

		ごみ収集 運搬部門	中間処理部門		最終処分部 門	処理部門費	合 計
			焼却処理部門	破碎処理部門			
R1 年 度	大型ごみ処理費(千円)	2,836	118	6,695	4,292	11,105	13,941
	処理量(t)	218.5	5.7	218.5	191.6	415.8	—
	ごみ処理原価(円/t)	12,979	20,620	30,640	22,399	26,708	39,687
	ごみ処理原価(円/Kg)	12.979	20.620	30.640	22.399	26.708	39.687
R2 年 度	大型ごみ処理費(千円)	2,836	647	8,520	5,099	14,266	17,102
	処理量(t)	253.4	27.0	253.4	200.7	481.1	—
	ごみ処理原価(円/t)	11,192	23,976	33,621	25,408	29,653	40,845
	ごみ処理原価(円/Kg)	11.192	23.976	33.621	25.408	29.653	40.845
R3 年 度	大型ごみ処理費(千円)	2,836	696	8,639	4,441	13,776	16,612
	処理量(t)	231.6	31.7	231.6	177.2	440.5	—
	ごみ処理原価(円/t)	12,245	21,953	37,300	25,060	31,274	43,519
	ごみ処理原価(円/Kg)	12.245	21.953	37.300	25.060	31.274	43.519
R4 年 度	大型ごみ処理費(千円)	2,836	1,707	10,515	4,522	16,744	19,580
	処理量(t)	246.0	66.6	246.0	160.4	473.0	—
	ごみ処理原価(円/t)	11,528	25,628	42,743	28,190	35,400	46,928
	ごみ処理原価(円/Kg)	11.528	25.628	42.743	28.190	35.400	46.928
R5 年 度	大型ごみ処理費(千円)	2,836	1,010	9,285	4,807	15,102	17,938
	処理量(t)	233.6	39.3	233.6	172.2	445.1	—
	ごみ処理原価(円/t)	12,140	25,696	39,749	27,918	33,929	46,069
	ごみ処理原価(円/Kg)	12.140	25.696	39.749	27.918	33.929	46.069

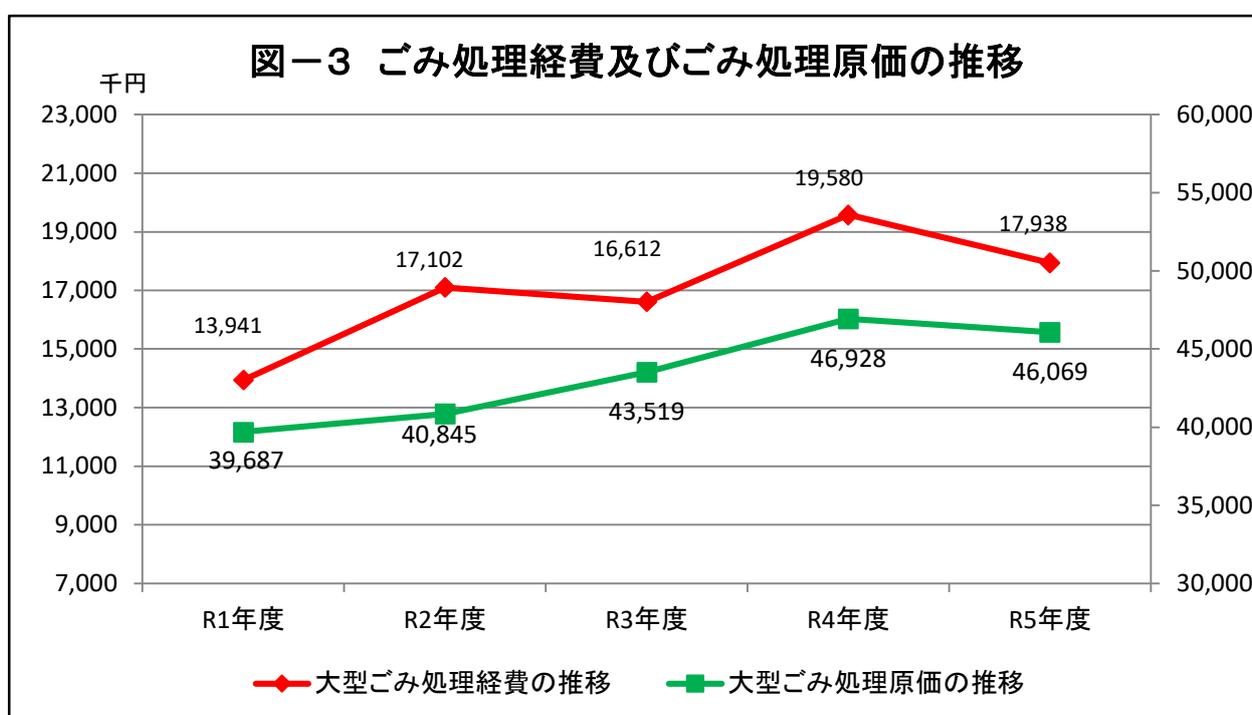
※ 収集運搬処理費は、契約実績に加え収集運搬人件費及び管理部門配賦費

※ 焼却処理部門の処理量は、燃やせるごみ量

※ 破碎処理部門の処理量は、燃やせないごみ量

表-10 大型ごみ処理手数料の推移

		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	平均値
①	ごみ収集運搬部門 総原価 (円/kg)	12.979	11.192	12.245	11.528	12.140	12.017
②	ごみ処理部門 総原価 (円/kg)	26.708	29.653	31.274	35.400	33.929	31.393
③	ごみ処理原価 (円/kg) ①+②	39.687	40.845	43.519	46.928	46.069	43.410
④	ごみ1%の重量 (R1-R5実測値)	22.8	22.4	23.3	22.3	23.4	22.8
⑤	1個あたりのごみ処理原価 (円/個) ③×④	904.864	914.928	1,013.993	1,046.494	1,078.015	991.659
⑥	負担割合	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3
大型ごみ処理	⑤×⑥ 1円未満切り捨て	301	304	337	348	359	329
手数料 (円/%)	100円未満切り捨て	300	300	300	300	300	300



④ 直接搬入に係るごみ処理手数料

直接搬入する場合は指定ごみ袋を使用しないため、ごみ処理手数料の算定式に当たっては処理部門経費のみとする。

各年のごみ処理原価の負担率1/3とする。端数の処理は、10円未満を切り捨てとする。

また、5か年の平均値とする。この算定結果により、70円以上を目途に手数料の検討を行う。

直接搬入については、計量法により、車両が乗る計量器は計測が10kg単位となっているが、実際の搬入状況を確認したところ、10kg毎の搬入において、10kg未満は切り上げて手数料を徴収していることから、実態に即した適正な手数料を市民に負担していただくため、10kg単位ごとの平均値を係数化し算出した。

各年度の直接搬入の処理経費、処理量の実績からごみ処理原価を算定した結果は表-11である。表-11に基づき、直接搬入の処理手数料を算定した結果は表-12であり、4年度、5年度で70円/10kgとなっているが、他の3か年では60円/10kgとなっており、5か年の平均値も60円/10kgとなっている。

表-11 直接搬入に係る処理手数料の推移

		ごみ収集 運搬部門	中間処理部門		最終処分 部門	処理部門費	合 計
			焼却処理部門	破碎処理部門			
R1 年度	大型ごみ処理費（千円）	--	35,794	20,670	19,164	75,628	75,628
	処理量（t）	--	1,735.9	674.6	855.6	3,266.1	3,266.1
	ごみ処理原価（円/t）	--	20,620	30,640	22,399	23,155	23,155
	ごみ処理原価（円/10Kg）	--	206.20	306.40	223.99	231.55	231.55
R2 年度	大型ごみ処理費（千円）	--	48,714	26,477	24,208	99,399	99,399
	処理量（t）	--	2,031.8	787.5	952.8	3,772.1	3,772.1
	ごみ処理原価（円/t）	--	23,976	33,621	25,408	26,351	26,351
	ごみ処理原価（円/10Kg）	--	239.76	336.21	254.08	263.51	263.51
R3 年度	大型ごみ処理費（千円）	--	44,396	21,533	23,296	89,225	89,225
	処理量（t）	--	2,022.3	577.3	929.6	3,529.2	3,529.2
	ごみ処理原価（円/t）	--	21,953	37,300	25,060	25,282	25,282
	ごみ処理原価（円/10Kg）	--	219.53	373.00	250.60	252.82	252.82
R4 年度	大型ごみ処理費（千円）	--	56,151	29,634	24,368	110,153	110,153
	処理量（t）	--	2,191.0	693.3	864.4	3,748.7	3,748.7
	ごみ処理原価（円/t）	--	25,628	42,743	28,190	29,384	29,384
	ごみ処理原価（円/Kg）	--	256.28	427.43	281.90	293.84	293.84
R5 年度	大型ごみ処理費（千円）	--	48,488	27,800	21,252	97,540	97,540
	処理量（t）	--	1,887	699.4	761.2	3,347.6	3,347.6
	ごみ処理原価（円/t）	--	25,696	39,749	27,918	29,137	29,137
	ごみ処理原価（円/Kg）	--	256.96	397.49	279.18	291.37	291.37

※ 焼却処理部門の処理量は、燃やせるごみ量、破碎処理部門の処理量は、燃やせないごみ量

※ 最終処分における可燃ごみは、6%と微量なので考慮しない。

表-12 直接搬入ごみ処理手数料の推移

		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	平均値
①ごみ収集運搬部門 総原価 (円/10kg)		---	---	---	---	---	---
② ごみ処理部門 総原価 (円/10kg)		23,155	26,351	25,282	29,384	29,137	26,661
③ごみ処理原価 (円/kg) ①+②		231.55	263.51	252.82	293.84	291.37	266.61
④搬入実態に即した係数		0.78	0.79	0.79	0.78	0.78	0.78
⑤1個あたりのごみ処理原価 (円/%) ③×④		180.609	208.173	199.123	229.195	227.269	208.994
⑥負担割合		1/3	1/3	1/3	1/3	1/3	1/3
直接搬入ごみ処理 手数料 (円/%)	⑤×⑥ 1円未満切り捨て	60	69	66	76	75	69
	10円未満切り捨て	60	60	60	70	70	60

